

11月19日 (火)

福島県立医科大学附属病院平成25年度第8回

臨床腫瘍セミナー

18時～19時

福島県立医科大学11号館 (臨床講義棟) 第二臨床講義室

「腹部単純X線写真の 読影の仕方とその真実1」

～あなたは真相にどれだけ迫れる～

一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属
総合南東北病院
消化器センター長

西野徳之先生

<講演内容>

みなさんは腹痛を訴えるすべての患者さんに腹部X線を撮影していますか？

みなさんが思っている以上に腹部X線は多くの情報を有し、

有用で、安全でしかも安価な診断機器です。

時折、通常の外来を受診した患者が重篤感はないにもかかわらず、

初診で即日緊急手術になることがあります。

では、そのような症例をどのように診断すべきでしょうか？

もちろん、CTを撮影すれば病態は確認できるでしょう。

でも、重篤感がなければ検査の予約だけで帰すこともあるはずで

でも、もしかしたら、その晩救急外来に搬送されるかもしれません。

腹部単純X線の撮影によりその診断の気づきを勉強しましょう！

病気の気づきと腹部X線の読影の気づき。

そして医療の根底にあるべきなのは、

患者さんを治してあげたいというempathyです。

是非、腹部X線を活用して明日からの診療に役立て、

患者さんを救ってあげてください！



腹部単純X線はいつ撮影する？ 今でしょ！



<講師紹介>

昭和62年3月 自治医科大学卒業

昭和62年 5月 旭川医科大学第三内科研究生 (旭川保健所勤務)

平成 1年 6月 市立稚内病院内科一 利尻島国保中央病院内科医一 旭川医科大学 第三内科研究生 (旭川保健所勤務)

平成 6年 6月 利尻島国保中央病院に院長として勤務

平成 8年 10月 新井病院一旭川医科大学内科学第三講座医員一北成病院勤務

平成12年 4月 市立根室病院内科医長

平成12年10月 総合南東北病院消化器センター内科一消化器内科科長

平成19年4月 消化器センター長/現職

在宅支援会議、クリニカル・パス委員会、臨床研修医委員会の副委員長、院内がん登録室長兼任



「本症例が『急性腹症』であると
診断できますか？」

【次回開催のお知らせ】

平成25年12月10日 (火) 18時～19時

「腹部単純X線写真の読影の仕方とその真実2」～心眼を持って、診断力を鍛える!～



西野徳之先生のセミナー
第二弾！ご期待ください！

<問い合わせ先>

福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター

がんプロフェッショナル養成支援室

TEL : 024-547-1806 (内5112)

mail : yamadaa@fmu.ac.jp

◆がん治療に携わる医師及びメディカルスタッフを対象に公開セミナーとして開催されます。

◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。

◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目 (規定の8) に該当します。